



TSUTAYA太宰府店にて「ベジイチ」に参加



規格外野菜を使ったSDGs活動



五島市の未利用魚を使ったSDGs活動



卒業生を対象としたリカレント教育を実施

健康栄養学科の活動紹介

特集

健康栄養学科 教授 福嶋 伸子
健康栄養学科 教授 宮崎 淑子
健康栄養学科 教授 中村 麻里
健康栄養学科 教授 木村 久江



栄養教諭を目指して模擬授業



充実の設備で調理実習



メディアの方から取材していただきました



お菓子の家



「ゼミナール活動」と「幅広い体験」

～各専門教員による実践的学習・探究の指導～



健康栄養学科における ゼミナール活動について

健康栄養学科 教授 宮崎 淑子

健康栄養学科では、ゼミナール活動において学生が各専門教員の指導の元、食及び健康について理解を深め、自ら課題の解決の為に研究計画を立てて取り組む事としていきます。2019年度より2年生の後期の授業科目の中で、希望のテーマ別(専門教員別)に少人数のグループによる研究成果のゼミナール発表を目標に研究を進めています。2022年度からは1年間通して活動することで、より中身の濃い研究となります。今年度は開講して5年目となりますが、来年の2月の発表に向けて、各ゼミ学生同士でブラッシュアップしながらレビ開発や調査研究などを進めています。



ゼミ活動の実際、ベジイチ参加・ 合同ゼミ等について

健康栄養

ゼミナールを通して
食事の大切さ

健康栄養学科教授 福嶋 伸子

「食」の仕事に携わってから30年あまり経ちました。仕事の取組みとして、栄養バランスが摂れている「食」を提供することで食事を楽しく召し上がって頂くだけではなく、色々な方に「食」の大切さを伝えたいと仕事に邁進してきました。「食」の

大切さを伝える上で、具体的にどのようなものを、どのくらい、どのようにして食べてもらうのかの理論を踏まえ、食事計画を通して伝えてきました。これから高齢者と生活習慣病が増加する現代社会において、「食」の役割はますます重要になっていきます。

本学の健康栄養学科における2年間の学びでは、栄養士に必要な能力、食や栄養の社会的課題、調理の基礎技術、健康な生活を営むための知識や技能を修得します。2年生の授業では「健康栄養ゼ



「ミナール」で学生同士の学び合いを通して、専門知識だけでなく、自らの課題を発見する力やコミュニケーション能力を養うことを目標としたカリキュラムでの取り組みを行っています。学生の切磋琢磨している姿に、将来社会に必要とされる栄養士の姿を感じます。

そして学科の取り組みとしては、2021年よりSDGsに取り組みます。今年度のゼミでは福岡県農業大学校と本学科4ゼミ合同を行い、野菜はアスパラやトマト、なす等の規格外の食材を使った調理を行うことで、SDGsに取り組んだ調理実習を行いました。調理は「基礎調理学実習」で教えていただいたフランス料理シェフの山並辰巳先生に「指導いただくことで、「ガスパチョ冷製パスタ」「冷製スープ」のフランス料理を完成す

ベジイチ参加による地域における関わり



健康栄養学科 教授 宮崎 淑子

健康栄養学科では、ゼミナール活動の環として、2021年度から地域機関との共同連携による取り組みをしていて、ゼミ生は、ニュー・ワン（株）高屋書店と福岡県農業大学校とのコラボレーションによる「STUTANA AVクラブ太宰府店」におけるベジイチに参加させていただいています。ベジイチの参加に向けて、本学の調理学実習室で試食会を開催する場合もあり、その時は農大の先生と学生及び、STUTANA AVクラブ太宰府店の店長さん方に各研究室のテーマ別に考案した料理を試食していただき、試食アンケートにより一般の方にも評価してもらえるか検証しています。ベジイチでは、学生は準備したレシピカードを配布して、来店者に、農大で収穫された

ることが出来ました。農大生との交流を行うことで学生にとってはよい経験になった様子で、各ゼミでの活動を合同で行うことで、学科の団結力に繋げることが出来ました。



季節の野菜を使用したレシピについてお客様の反応を窺いつつプレゼンしています。また、地域の方と同様に農大の販売コーナーの野菜・果物を購入したり、栽培方法を教えてもらうなど、採りたての野菜の収穫に関心を寄せながら参加しています。このような他校の学生やお客様等との交流は、地域における幅広い体験を得る機会となり、学生達の実践的な学びに繋がっていると感じています。



健やかに暮らすための食を考える

健康栄養学科 教授 中村 麻里

日本の平均寿命は男女とも80歳を超え、長寿国として高齢化社会における問題への解決策が課題として検討されています。そして今後の在り方を考える上で欠かせないのが健康寿命です。WHOが発表した2023年版の世界保健統計によると、日本は平均寿命が第1位(男女平均1位、男性2位、女性1位)となり、更に健康寿命も1位(男女平均、男女別共に)という結果でした。健やかな暮らしは誰もが願うことであり、これを支える「食」への意識が高まっています。

私は現在、臨床栄養学・栄養指導・子

「お菓子の家」の製作を通じた食文化や地域とのふれあい



健康栄養学科 教授 木村 久江

本学健康栄養学科の木村ゼミでは、「お菓子の家」をテーマとした実習授業を行っています。「お菓子の家」は、クッキーやチョコレット、アイシングなどのお菓子で作ったミニチュアの家のことです。現代では欧米でクリスマスに各家庭で作られる伝統的な菓子です。一方で、「お菓子の家」の起源は古く、紀元前から穀物の加工品や果物などを使って作ってきたと言われていました。例えば、グリム童話の「ヘンゼルとグレーテル」に登場する魔女の家はお菓子の家の典型です。

私自身はカナダ在住中(1991-1992)に、「お菓子の家」の製作指導や展示会などに参加した経験があります。そ

どもの食と栄養などを担当しており、また、これまでに医療機関で栄養に携わってきた経緯から、ゼミナールでは栄養士に必要な知識を生かした取り組みとして疾病予防を主題とし、現在は減塩をテーマに活動しています。活動の内容としては、塩分摂取の現状を理解して塩分を管理(減塩)する必要性や手法を学び、実践課題では講義や実習で得た知識や経験と自主研究での学びを生かして減塩メニューの考案に取り組みしています。また、考案・試作した減塩レシピを公開し、課外活動として地域の催事に参加して減塩普及の大切さを経験する機会を設けています。ゼミナールは少人数のグループ構成で活動しており、学生同士で協力しながら研究を進め、報告会で成果を発表します。



の経験から得た知識と技術を生かし、学生たちに「お菓子の家」の製作を指導しています。

ゼミの学生は、ジンジャーブレッドという固めのクッキーを土台にして、その上にアイシングやチョコレット、グミなどで装飾しながら、様々な形や大きさの自分オリジナルの「お菓子の家」を作ります。工夫を重ね、かわいくて美しいお菓子の家づくりの体験をします。

出来上がった作品は、病院や老人介護施設などに展示して地域の人々に見てもらう予定です。また、展示会場で地域の人々と直接交流する機会も設ける予定です。これにより、学生たちは自分たちが作った「お菓子の家」を通じて地域交流を体験することができます。

当ゼミでは、お菓子作りの楽しさや食文化を伝え、創造力や協調性を育みながら、地域交流にも貢献することをめざします。



学科 だより

健康栄養学科



ご挨拶



健康栄養学科は科目の多くに実習・実験があります。1年生の調理実習では、和食・洋食・中華のプロのシェフから多彩な調理技術を直接学べるため、非常に人気の高い授業でした。

2年生では、SDGsの取り組みの1環として、6月に福岡県立農業大学校の学生と共同で規格外の野菜を活用した調理実習をおこないました。プロシェフの指導のもと調理方法を学びながら、学生間で親睦を深めて楽しんでいる様子でした。9月は特別学科研修で下関でのふぐの調理体験を行いました。今年度は栄養士取得のための事業所実習や病院実習、栄養教育実習に力を入れて取り組みました。学生たちは授業や実習、学校行事等に取り組みながらも就職活動に勤しみ、笑顔を絶やさず皆で助け

栄養教育実習 事前事後指導



本学科では栄養士の資格と共に、栄養教諭二種免許を取得することができます。栄養教諭は学校給食を担い、児童生徒への食に関する指導や家庭への働きかけを行う役割があります。本学の学生は2年生の4月より指導案や授業媒体作りなど教育実習に向けた準備を始めます。学びのある授業作りを目指して、児童生徒の目線に立ち考え、教員や教職履修生の仲間から意見やアドバイスをもらいながら夏休み期間を使って何度も模擬授業を行います。

9月から11月にかけて出身小中学校への実習に臨みます。実習を終えた学生か

合う姿が印象的でした。

本学科では、リカレント教育活動として卒業生を対象とした「新人栄養士研修会」を開催するなど、学科全体で栄養士の専門性向上に向けて活動していきます。

健康栄養学科 学科長
福嶋伸子



らは、実習を通して児童生徒と関わり、指導の楽しさや難しさを体験した後の成長が伺えます。

本学卒業生では、平成28・29年度でそれぞれ1名ずつの教員採用試験合格実績があります。(卒業生含む)

今後も子どもたちに真摯に向き合い、より良い食育ができる栄養教諭が福女短健康栄養学科から羽ばたいていくことを願っています。



新人栄養士研修会 (リカレント教育)



本学科ではプロシェフによる調理実習が実施されています。今年度はリカレント教育として「新人栄養士研修会」でフレンチ料理を作った際のヒントを探しませんか?」を行いました。メニューはハンバーグとキノコスープ。客員教授の山並辰巳先生は、分かりやすく丁寧に示範してくださいました。保育園や高齢者施設の栄養士をしている卒業生が参加し、職場に知識を持って帰ろうと目を輝かせている姿が印象的でした。山並先生からは、ハンバーグひとつをとってもデミグラスソース、和風ソース、トマトソースなどソースを変えることでアレンジが自在であること、スープにしても食材を変えることで季節の野菜を使ったスープができることを教えていただきました。卒業生はプロの料理人ならではの知識と経験を聞けて、とてもためになったと満足した表情を見せてくれました。





音楽科

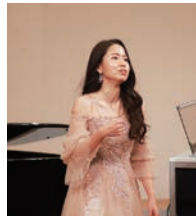
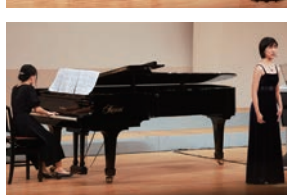


ご挨拶



音楽科の授業も平常に戻り、グループ活動を伴うアクティブ・ラーニングを実施できるようになりました。学生達は笑顔で活発に活動しています。学外演奏はまだまだ少なく、九州国立博物館での「きゅーはくカフェコンサート」も2回の実施です。これから演奏の場が増えてくることを期待しています。音楽科主催演奏会は、11月19日(日)にブラム・カルコア太宰府で開催しました。前半は2年生と専攻科学生による「マラソンコンサート」、後半は定期演奏会(公開)として、合唱とソロとして声楽、電子オルガン、フルート、クラリネット、ピアノのプログラムによりお客様に聴いて頂きました。音楽

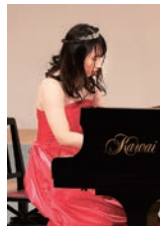
第7回 定期演奏会



日程 令和5年11月19日(日)
会場 ブラム・カルコア太宰府
時間 16:30開場/17:00開演

を真剣に演奏する学生の姿は大変素晴らしい、普段の様子とは違い、やはりこちらが本場の音楽科学生の姿として認識することができました。卒業後も継続して音楽を演奏することを期待しています。卒業演奏会は2024年3月10日(日)開催です。それから皆様ご覧になられていますか。音楽科公式YouTubeチャンネルでは学生演奏を公開しています。是非見て応援してください。今年度より音楽総合コースを開設しています。このコースは、大好きな音楽を2年間学び、音楽科ならではのマナーや対人の対人力も身に付け就職を目指します。学生は、自分の力を順調に伸ばしているようです。焦らずに一歩二歩学べるところがこのコースの良い所です。表現力をたくさん伸ばしてほしいと願っています。カリキュラム変更によ

マラソンコンサート



日程 令和5年11月19日(日)
会場 ブラム・カルコア太宰府
時間 12:30開場/13:00開演

り文化教養学科の科目も履修できるようになっています。生け花なども学ぶことができ、美を追求することが出来ます。「ステージ実習」も設けました。演奏するには裏方の仕事も大切です。それらを演習として学び、授業最後は風早ホールで演奏会を開催するという、音楽科ならではの授業です。資格取得も学生の目標です。今年も中学校教員採用試験合格者が続いております。就職を希望する学生の確実な目標となっています。「音楽療法士2種」資格も全学生取得可能としており多くの学生が実習に出かけています。就職先は、ヤマハシステム講師、カワイ音楽教室講師や楽器店販売員、一般企業です。さらに学びを続けたい学生は本学専攻科や4年制音楽大学進学のため編入試験を受けています。音楽界の活性化のため

無料の「アドバイスレッシン」も継続して2024年は3月3日(日)に開催します。中学3年生までの生徒さんは受講可能です。リカレント教育は「声楽とピアノ連弾講座」を2月18日(日)に予定しており、終了後は茶話会の予定です。有料の「音楽科教員による特別レッシン」は6月1日(土)開催します。様々な企画は、本学ホームページ上でご覧頂くことができます。音楽科フェイスブックでも演奏会報告や卒業生報告等を掲載しています。ご覧頂き音楽関係者にもお知らせ頂きますと幸いです。風早の丘が音楽で満たされ、学生が有意義な学びができるよう、私達教員は努力を続けて参ります。今後ともご支援宜しくお願いします。

音楽科 学科長 野口誠司

学科 だより

文化教養学科

ご挨拶



文化教養学科では、司書、公務員、中学校教員(国語)を養成するため、日本語・日本文学・日本文化・実用英語・情報処理をはじめとする幅広い教養を身に付けることができるカリキュラムとなっています。授業での効果的なICT活用や図書館情報学で用いられるアクティブ・ラーニングを通して、女性として自立し社会で活躍できる人材を育成しています。また、キャリア教育の一環で、卒業要件科目として公務員試験対策講座を開講しており、様々な検定試験対策支援も行っています。

今年度初頭も、新型コロナウイルス感染症の影響により多少なりとも制約のある状況下でのスタートとなりましたが、5月以降、以前の「日常」を取り戻しつつあります。入学式では4年ぶりに保護者の方々に入学していただき、9月には保護者懇談会も実施することができました。

授業においては、華道、茶道、着付けを学習形式で学ぶ「日本の伝統文化1・2・3」が開講されており、受講生は、華道(池坊)、茶道(表千家)、きもの文化検定の資格取得にチャレンジしています。また、授業での学生作品は、インターネット(HP/SNS等)や学内外の施設で展示させていただいており、学生のモチベーション向上に役立っているようです。華道での学生作品(生け花)は、今年度も事務局の窓口などで展示させていただきました。検定試験でも、日商PC検定、秘書検定など多くの学生が合格を勝ち取ることができました。

最後になりますが、文化教養学科では、さらなる飛躍を目指し、教職員一同学生とともに頑張っていきます。

文化教養学科 学科長

牧 幸浩



イオンモール筑紫野でのPOP展示紹介

毎年、「プレゼミナール1(1年生)」と「図書館実習事前指導(2年生)」の学修成果発表の一環として、高屋書店イオンモール筑紫野のご協力の下、授業で作成したPOP作品を現物の本と一緒に展示させていただいています。今年度は9月5日から25日までの約20日間、59点のPOP作品を展示コーナーに飾りました。店長の坂本潤一さんからは「このコーナーの前で足を止めて、POPと本を一緒にご覧になるお客様が多く見受けられて、好評です。」という言葉いただきました。重ねて、荒木あかね著「ちぎれた鎖と光の切れ端」を紹介するPOPを学生に作ってほしいとの依頼もありました。

さまざまな場所でPOPを見かけますが、公立図書館や学校図書館でも、利用や貸出の呼び水となるようにPOPと本をよく一緒に展示しています。これからは、本の魅力を素早く的確に把握して表現できる力をPOP制作で培っていきけるように指導してまいります。



全国大学 ビブリオバトル大会への 挑戦

文化教養学科では、学生のプレゼン力、コミュニケーションなどの向上を目指して、1年生全員にビブリオバトルを授業で体験してもらっています。また、この授業と学園祭でのビブリオバトル大会は、全国大学ビブリオバトル2023のブロック予選も兼ねていますので、チャンプ本(一番読みたいと思った本)を獲得した3名の学生が、11月18日に本学で開催した全国大学ビブリオバトル2023九州ブロック決勝に出場しました。その結果は財部日菜子さんがチャンプ本を獲得して、12月17日に昭和女子大学で行われる「第14回全国大学ビブリオバトル」首都決戦への切符をみごと手に入れました。

本来、ビブリオバトルは親しい仲間内でお互いに本を紹介する時に、せっかくなからより楽しく選ぼうと考え出されたゲームです。従って、人前に立つての発表が苦手な学生でも安心して取り組めるように、4、5人の小グループが車座となって和気あいあいとした話ができる雰囲気づくりに努めています。



学科特別研修



本学科では、夏休み最終日に1年次の学生全員を参加対象とした特別研修を実施いたしました。この研修は、図書館・博物館などを巡りながら、日本の歴史や文化を实地で理解し、学生の学習意欲を高め、より良い人間性



と社会性を養うとともに、これからの学生生活に教育的効果をもたせることを目指して実施するものです。今回は、現代における図書館のありかたを学ぶことをテーマとし、市民との協働で注目を集める伊万里市民図書館と、民間会社の運営で改革を進めてきた武雄市図書館という、二つの対極的な特徴をもつ図書館を訪問いたしました。

学生たちは、「プレゼミナール」の授業において本学科の教員によるレクチャーのもと事前学習を行っており、当日はメモを取りながら熱心に図書館を見学していました。移動のバス車内は学生同士で話も弾んだ様子で、後期からの学生生活に向けてよい滑り出しになりました。

子ども学科

ご挨拶



今年度の子ども学科は、1・2年生とともに途中で進路変更する学生や、度を越す怠学者等も見受けられず、落ち着いた継続的な学びが展開しているようです。この流れのまま、より多くの学生が専門職である保育者として就職し、乳幼児の健全な心身の発達を支えてくれることを望んでいます。

今では、インフルエンザ等の感染症の流行は多いようですが、コロナ禍は落ち着き始め、マスクを着用するケースも減少してきました。中には、マスクを外すことに抵抗があったり、授業中発表などで恥ずかしい場面が想定されたりするときはマスクを着用する学生もいますが、それでも少しずつコロナ禍以前の状況を取り戻しつつあります。

子ども学科のさまざまな活動 (地域交流活動)

① 公開講座「親子ふれあい体操」

公開講座「親子ふれあい体操」を開催しました。
親子で様々な運動遊びを行い、身体を通じたコミュニケーションを楽しみました。
多くのご家族に参加していただき、学生にとっても生きた学びの場となりました。

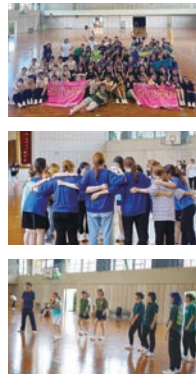


保育現場においても、マスクで解りにくかった保育者の表情が、コロナ禍以前の豊かな表情で乳幼児と対応している保育実践を見ることができるようになっています。乳幼児の主体的な活動が促され、乳幼児期にふさわしい生活が展開されている保育実践を見たり触れたりできることは最高の喜びです。

子ども学科 学科長
尾花 雄路

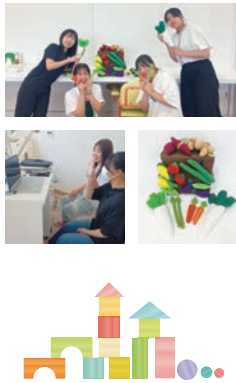
② クラスマッチを開催しました

子ども学科の企画で1年生、2年生合同のクラスマッチを開催しました。
今年度の企画はクラス対抗ドッチボール大会でした。
真剣勝負の中にも学年を超えた交流が見られ、それぞれにクラスマッチを楽しんでいました。



③ 手作りおもちゃコンテスト

前田亜由美ゼミにて、全国の保育者養成校に通う学生を対象にした「手作りおもちゃコンテスト」に参加しました。
1歳〜3歳の子どもの対象に、ワクワク・ドキドキするようなおもちゃを考えました。学生たちが心をこめてつくったおもちゃは、一次選考を通過し、保育者養成校の学生の票を獲得し、ベストプラクティス賞を受賞しました。



子ども学科「保育基礎」の授業の充実

「保育基礎」の授業も今年度で4年目となりました。内容もますます充実してきております。保育者としての様々な基礎力や実践力を育むための1年次の授業です。



グループに分かれて制作をします



素敵な作品が完成しました



手袋シアターの練習中



お掃除体験



わらべ歌 ゲストの先生と

○ 保育基礎2 地域貢献・交流活動

協力をしながら仕事をすることや地域とかわる事は保育者にとって欠かせない事です。「保育基礎2」の授業では実際に地域との交流を体験する時間があります。

・ 神社やお寺での交流活動



・ 中学生学習指導ボランティア



幼稚園 だより

のかた幼稚園



ご挨拶



福岡女子短期大学附属
のかた幼稚園園長
坂本 良子



福岡女子短期大学附属のかた幼稚園は、お陰様で今年度創立48年目を迎えました。

本園では、のびのびとした環境の中で、主体的に遊び・学び合うことで、強く正しく優しい心身ともに健やかな子どもを育てることを目標に、一人ひとりの主体性を大切にしながら教育を行っています。

今年度よりコロナが五類に移行し、4年ぶりに幼稚園もほぼ通常の生活に戻ってきました。

毎月行われる誕生会などの園行事も、マスク無しで全園児一緒に集まることが出来るようになり、今まで以上に学年を超えて子どもたち同士のつながりが深まっているように感じています。

園では年間を通して様々な行事がありますが、各学年の発達段階に合わせ、子どもたちが楽しく主体的に取り組めるよう、毎年職員皆で見直しをしています。幼稚園教育要領の幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を念頭に、豊かな経験を通して「生きる力」の土台を育んでいきたいと願っています。

二学期最初は運動会という大きな行事に取り組みました。今年度は全園児一緒に保護者の人数制限なしで開催することが出来ました。子どもたちは、たくさんのお客様に見て頂けることを楽しみに意欲的に練習に参加していました。

みんなで一つの目標に向かってがんばることで、学年やクラスの一体感や団結力がより高まったと感じます。特に年長児の成長は目を見張るものがありました。運動会への期待感や一体感の高まり、練習時の集中力やあきら



本園では、子育て支援の環として、1歳児親子教室(ひよこクラブ)と2歳児親子教室(どんぐりクラブ)を開設しています。親子教室の体験で入園前のお子様や幼稚園に慣れただけでなく、保護者の皆様も親睦および情報交流の場となることも目的としています。

ひよこクラブ(1歳児) どんぐりクラブ(2歳児) 親子教室について



この光景が見られるひとときに癒され、みんなが笑顔でいられることに感謝の気持ちを持ちながら、これからも子どもたちの未来を明るく平和な世界でありますようにと願ってやみません。

イベントカレンダー

6月16日 1 プール開始



子ども達が楽しみにしていたプール開き！先生やお友達と水を掛け合ったりして、たくさん水しぶきをあげて大はしゃぎでした。



7月6日 2 七夕誕生会



7月6日、七夕誕生会を行い、誕生月を迎えたお友達のお祝いをしました。子ども達は、七夕の由来の話や誕生児の紹介等の話に聞き入っていました。



7月25日 3 年長組お泊り保育



7月25日に年長組のお泊り保育がありました。夏祭りごっこ、キャンプファイヤー、盆踊り、花火などで大盛り上がりの子ども達でした。みんなで幼稚園にお泊りもできました。



10月7日 4 第48回運動会



第48回運動会を、全園児一緒に開催しました。お遊戯、かけっこ、バルーン等を、大好きなお父さん、お母さんに見て貰えて、ニコニコ笑顔で一段と張り切る可愛い子ども達の姿が見られました。





のかた幼稚園の特色



体育

基礎体力を身につける



音楽

情操を豊かにする



園芸

自然とふれあう



英語

いろいろな文化に触れる



知識

発達段階に応じて理解していく



造形

表現を楽しむ

教育方針



幼児期は「遊び」を通して、他の子どもと関わり、考え、感じ、表現する力を育むことが出来る大切な時期です。本園では、遊びの要素を基礎にのびのびとした環境の中で、子ども達が主体的に活動し、学び合うことで心身ともに「強く、正しく、優しい」子どもに育てることをモットーに保育を行っています。

園庭開放



子育て奮闘中のお母様方のコミュニケーションの場として、園庭を開放する日を設けています。



12月2日



生活発表会

8



生活発表会を行いました。幕が開いて大勢のお客様が見えると、びっくりした様子の子も達でした。どの子も、クラスの先生やお友達と力を合わせて創り上げてきた遊戯や劇、オペレッタ等を一生懸命披露していました。



10月30日

ハロウィンごっこ

7



10月30日、英語教育の中でハロウィンごっこを行いました。年長組は、仮装をして園内を回り、「Trick or Treat」と言っては先生達にお菓子を貰い、手作りハロウィンバッグの中に入れて喜んでいました。



10月26日



お店屋さんごっこ

6



10月26日、お店屋さんごっこを行いました。お菓子屋さん、ハンバーガー屋さん、お花屋さん、アクセサリー屋さん、お寿司屋さん、おもちゃ屋さん等、子どもらしい工夫を凝らした素敵なお店さんが一斉に開店しました！



10月18日・19日

芋掘り遠足

5



10月18日・19日と分散で芋掘り遠足に行きました。スクールバスに乗ってお芋畑が見えてくると、みんな大興奮!! 一生懸命土を掻き分けお芋を引っ張って、出てきたお芋の大きさを形を友達と比べっこして楽しんでいました。



学友会

学友会会長
文化教養学科2年
河村 優菜
(山口県鴻巣高校)

私は、これまで生徒会のような活動をしたことはありませんでしたが、誰かの役に立つことがしたいと思い、学友会執行部に入りました。そして今、この2年間を振り返って、その思いを成し遂げることができたと感じています。特にこの1年間は、会長という役割から、執行部メンバーのサポートやフォーローに回ったり、人前に立って発言をする機会があったりし、その度に貴重な経験と学びを得ることができ、自信にもつながりました。

今年度は学園祭が4年ぶりに対面開催ということもあり、それに向けて学友会一丸となって企画・準備

を行いました。その他にも、現在空き部屋になっているサークル棟の部屋の大掃除を行ったり、学外ではキャンパス委員として、太宰府市と市内の他大学の学生と一緒に地域への貢献活動を行ったりしました。

これまでの活動を支えてくださった本学の学生や教職員の皆様、保護者や地域の皆様、そして、執行部メンバーには、本当に感謝の思いでいっぱい입니다。ありがとうございます。ここで得た経験や学びを社会に出ても生かし、より一層精進してまいりたいと思います。



学生寮「風早寮」

学生寮「風早寮」寮長
健康栄養学科2年

出水 夢乃
(都城西高校)

寮生活って自由に過ごせないと思われている方も多いでしょう。確かに寮のルールや規則があり、集団で生活するので、一人暮らしからしたら全てが自由ではありません。ですが、私は寮生だからこそ楽しい大学生活を送れたのではと考えています。

寮生の魅力は、他学科、他学年と関わる機会が多いことだと思います。普段の掃除や食事、季節ごとにある歓迎会、七夕祭、聖夜祭といった行事で、学内だけでは交流のない人と関わることもできるため、友人の輪も広がります。

今年度は行事を行うことができ、多くの寮生が他学科の友人と関わり、楽しんでる姿を見て嬉しく思っていました。

私は寮長として、寮生全員が楽しく、快適に生活ができるよう、生活面にはとても配慮しました。規則はありながらも、寮生全員が笑顔で過ごせるよう寮役員と協力してお仕事をさせてもらいました。

少しでも、寮生で良かった、楽しく寮生活を送れたと思ってもらえたら、私たち寮役員も嬉しく思います。



奨学生

Scholarship students

釜瀬富士雄記念奨学生

【受給資格】

本学の創設者「釜瀬富士雄氏」の遺徳を記念して設けた本学独自の奨学制度です。人物・学業ともに優秀な学生を選考のうえ採用します。



子ども学科2年
本地川 櫻
(川内高校)



子ども学科2年
小山田 海那
(鹿屋中央高校)



健康栄養学科2年
高木 結衣
(小郡高校)



健康栄養学科2年
加藤 真子
(長崎西高校)



文化教養学科2年
中野 優花
(防府高校)



文化教養学科2年
島 若菜
(福岡魁誠高校)



音楽科2年
江崎 明花
(福岡女学院高校)



風早会 だより

福岡女子短期大学
同窓会 風早会

短大同窓会である風早会は、三万名近い卒業生からなる組織です。

二〇二三年度は風早会主催行事として太宰府バスツアーを企画いたしました。短大の特色あるカリキュラムである「太宰府地域学」のようにはいきませんが、観世音寺、戒壇院、今だけの太宰府天満宮仮殿、宝満宮かまど神社など初秋の太宰府を楽しみました。参加者の年



代は幅広く、世代を超えての情報交換も有意義な時間となりました。最後に福女短が寄贈した太宰府駅のストリートピアノを音楽科卒の方が演奏されて、旅をしめくくりました。
また、在学生には講義「社会人入門」の一回分をいただき、風早会人選で顕著

同窓生子女特別入試を 利用しました

姉から大学の話を聞いて魅力を感じ、私も福女短で学びたいと考えました。入学前から知っていたため、図書館サポーターやその他の活動にも積極的に参加できて、充実した日々を送っています。福女短は学生に対する支援が厚いのですが、姉のおかげで先生方との関係がより良好に築けたと思います。

2年間という短い時間ですが、同窓生子女特別入試で入学したことで、早く大学に馴染むことができました。



(右)長井 千洋さん(文化教養学科1年)
(左)長井 百香さん(2021年文化教養学科卒)

▶ 卒業生のための特別入試(奨学制度)

同窓生 特別入試	2年間で 60万円免除 (音楽科以外) 78万円免除 (音楽科) [対象]福岡女子短期大学卒業生
同窓生子女 特別入試	21万円支給(1年次のみ) [対象]福岡女子短期大学卒業生の子

▶ 詳しくは下記へお問い合わせください。

福岡女子短期大学 入試広報課
〒818-0193 福岡県太宰府市五条四丁目16番1号
TEL:092-922-2483(入試広報課直通)
FAX:092-922-6453
info@fukuoka-wjc.ac.jp



福女短ホームページ



日本航空(株) 熊本支店長 西原口 香織さん(文科英語英文専攻卒)

な社会貢献されている卒業生の方の講演を行っており、今年度は日本航空(株)熊本支店長の西原口香織さんにもお願いしました。
他にも、各学科が取り組む卒業生向けのリカレント研修会への支援などにも重点を置いていきます。
年に一度発行する会報、ホームページ、SNSなどを通して、現在の母校の様子も織り込み、同窓会活動を卒業生に広報しております。なかなか難しいのですが、情報が広く卒業生に届くよう願っております。
風早会はこれからも卒業生と母校をつなぐ架け橋になるよう努めていきたくと考えています。



風早会
ホームページ

<https://www.kazahayakai.net/>



風早会
メールアドレス

kazahaya@
fukuoka-wjc.ac.jp



健康栄養学科 リカレント研修会「新人栄養士研修会」



文化教養学科 リカレント研修会「司書として働くこと」

教員採用試験 合格者の声



文化教養学科2年
河村 優菜さん
(山口県鴻城高校)

福岡県教育委員会
教員採用試験合格者

私は、今年度の福岡県教員採用試験から導入された大学等推薦特別選考での受験をしました。1年生の3月にこの選考制度を知り、自分の夢に近づくチャンスだと志願しました。無事に内定を頂くことが出来たのは、この2年間、先生方やキャリア支援課の方々にたくさんのご支援、ご指導をして頂いたからだと感じます。また、教職課程と一緒に頑張ってきた級友、心の支えになってくれた親しい友人達の存在もあり、ここまで頑張ることが出来ました。そして私をずっと応援し支え続けてくれた家族には感謝し尽くせません。ありがとうございます。私を支えてくださった方々への感謝を忘れず、今度はしっかりと生徒を支えられる教員になれるように頑張ります！



音楽科2年
小島 美樹さん
(光陵高校)

福岡県教育委員会
教員採用試験合格者

私は、教員を目指して本校へ社会人学生として入学しました。この度、無事に教員採用試験に合格することができたのは、たくさんの方の支えがあったからです。これまで振り返ると、教職課程は科目数も多く、大変な時もありました。しかしながら、教育についての知識や技術、教育実習などを通して、教員としての心構えや覚悟を決める貴重な時間を過ごすことが出来ました。2年間は、本当にあっという間です。むしろ足りないくらいです。この合格はゴールではなく、スタートにすぎないため、これからも生徒とともに学び続け、愛情溢れる教員になりたいと思います。

大学編入学試験合格者



健康栄養学科2年
小川 歩乃佳さん
(香岐高校)

活水女子大学 健康生活学部
食生活健康学科

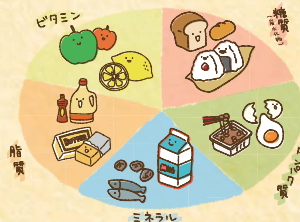
健康栄養学科で栄養士になるために学ぶ中で、食や栄養に関する専門的な講義や実習などを通じて、食の大切さや栄養管理の重要性を実感し、健康な人だけではなく、疾病のある方々の栄養管理を行う「管理栄養士」を目指したいと考え、四年制大学への編入学を決めました。将来は疾病を患っている方や高齢で食事が摂りづらい方など一人ひとりの状況や食事での悩みを抱えている方に寄り添えるような管理栄養士を目指したいです。



健康栄養学科2年
伊藤 瑠杏さん
(武蔵台高校)

活水女子大学 健康生活学部
食生活健康学科

健康栄養学科に入学し栄養について学ぶにつれて、もっと栄養のことについて学びたいと思い、四年制大学への編入を希望しました。今の目標は「管理栄養士国家試験」に合格することです。将来は一人ひとりの患者さんに対してサポートができる管理栄養士になりたいです。



音楽科2年
江崎 明花さん
(福岡女学院高校)

国立音楽大学 音楽学部
演奏・創造学科

短大の音楽科では実技や知識の基礎はもちろん、人前で演奏する機会を多く与えてもらい、演奏家としての知識と技術を身につけることができました。コンクールで賞もとることができ、たくさんの経験ができた充実した2年間でした。より知識を深め、高めるために国立音楽大学に編入をし、更なる演奏家としての活動ができるよう、編入先でも学んでいきたいと思っています。また、今後コンクールや演奏会など様々なことにチャレンジし、自身の経験と可能性を広げていきたいです。



健康栄養学科2年
藤本 真凜さん
(九州産業大学付属九州高校)

西九州大学 健康栄養学部
健康栄養学科

1年生の時に「管理栄養士」について学んだ際、病院などで患者さんと栄養面で関わる事ができると知り、「管理栄養士の国家試験を受験できる四年制大学への編入学を希望しました。」管理栄養士国家試験に合格し、管理栄養士としてどうすれば患者さんのためになるかを考えて、編入学先での実習などに挑戦したいです！





キャリア支援委員長
井上 幸一

厚生労働省と文部科学省による調査では、令和5年3月卒業者の就職状況について、大学生の就職率は97.3%で前年より1.5ポイント上がり、短期大学では98.1%で前年より0.3ポイント上がったとされています。

現在、2年生、専攻科の学生については、すでに内定を得た学生が一定数ありますが、自分が目指す仕事に就くべく就職活動に励んでおります。また、今年度も教員採用試験においては、2名（福岡県教育委員会）の学生が合格しております。4年連続での現役合格は大変喜ばしいことであり、次年度に採用試験を受けようと考えている1年生の励みにもなっています。また、福岡県では、中学校常勤講師採用のための大学推薦制度があり、就職を目指す学生にとっては大きなメリットといえます。

1年生は、後期の授業において、専門分野の知識と技能の修得や、免許・資格取得のための学習とともに進路選択に向けた準備を進めています。今後は、企業の担当者による講演や、課外講座、キャリア支援課による面談、また、卒業生との交流活動などとおして、本格的に各自の目標に向けた取り組みを進めていきます。次年度の就職活動に向けて、自分の目指す方向をしっかりと考え、また、教職員のサポートを十分に活用しながら、就職活動に取り組んでほしいと考えています。



令和4年度（2023年3月）卒業生進路実績

◆ 健康栄養学科

区分	就職・進学先
栄養士	粕屋町立粕屋東中学校、サンケア太宰府、御幸保育園、リアンかしはら保育園(2)、仁愛保育園、若竹保育園、小木こども園、さつき保育園、エムサービス(株)(2)、日清医療食品(株)、(有)ゴールデン・エイジ・サービス、(株)ドラッグストアモリ
事務・サービス等	(株)I.W.フォーム九州、(株)マルミヤストア、(株)LAVA International
進学	鹿屋市立鹿屋看護専門学校

◆ 音楽科

区分	就職・進学先
中学校教諭(音楽)	新宮町立新宮中学校、飯塚市立庄内中学校、行橋市立今元中学校、宗像市立城山中学校、福岡市立香椎第2中学校
音楽教室講師	個人ピアノ教室
支援員(音楽療法)	デイサービスセンター雅翔
事務・販売他	小川楽器(株)、筑後信用金庫、(医)加藤眼科医院、ながす未来館
進学	国立音楽大学音楽学部、武蔵野音楽大学音楽学部、筑紫学園大学人間科学部、産業能率大学通信教育課程、福岡女子短期大学専攻科(音楽専攻)(3)

◆ 文化教養学科

区分	就職・進学先
中学校教諭(国語)	粕屋町立粕屋中学校、春日市立春日中学校
図書館司書	うきは市立図書館、糸島市立図書館、九州大学附属理系図書館、下関市立中央図書館
学校司書	日田市立桂林小学校、玉名市立玉名町小学校、宇美町立桜原小学校、那珂川市立片縄小学校、宇美町立宇美東小学校
事務・販売・サービス等	久留米市農業協同組合(JAくるめ)、興陽電機(株)、立山歯科グループ、紙と産業(株)、特養第2ひじり園、スタッフサービスグループ、(株)ニシケン、(有)オートリサイクルナカシマ福岡、(株)エイジェック(2)、(株)NIIZAWA、ルピナス税理士法人、矢田部内科循環器科医院、(株)明和不動産、(株)武田メガネ(2)、(株)マーキュリー、太宰府天満宮(2)、(株)アメイズ、(株)ミュゼプラチナム、TBCグループ(株)、(株)アプロティクス、(有)藤沢牧場、ジェコー(株)
進学	別府大学文学部、ASOポップカルチャー専門学校

◆ 子ども学科

区分	就職・進学先
保育士	ひかり保育園、恵美保育園(2)、筑紫ヶ丘保育園、茶山保育園、みそら保育園、星ヶ丘保育園(2)、ゆめの森こども園、保育所慈生園、さくら保育園、みずず保育園、津福保育園、日の里東保育園、海の星保育園、基山パティ認定こども園、菊池保育園、ビジョンハーツ大森北保育園、アートチャイルドケア福岡今宿保育園、藤崎台童園
幼稚園教諭	ながずみ幼稚園、美和台幼稚園、福岡女子短期大学附属のかた幼稚園、ダリヤ幼稚園、しらぎく幼稚園、くすの木幼稚園、みかさ幼稚園、三井幼稚園、光の子幼稚園、相浦幼稚園
保育教諭	みのりこども園、水城保育園、あけぼの幼稚園

◆ 専攻科

区分	就職・進学先
音楽教室講師	カワイ音楽教室

学校の声

「コロナ明けの 学園生活」

学生部長
永利 和則



新型コロナウイルスの5類移行に合わせ、さまざまな取り組みで見直しが行われています。例えば、卒業式や入学式での保護者の皆様の参列、マスクを外した日常活動、座席指定と座席間隔がなくなった授業風景、人数制限が解除されたフィールドワークや実演・実習などです。

正課課外活動での大きな変化があったのは、10月28日(土)に行われた学園祭・風早祭です。昨年までは、コロナ禍のため半日だけで学生のみがオンライン動画を視聴する形でした。しかし、今年は模擬店やステージでのパフォーマンス

もにぎやかに行われて、コロナ以前のようになくさんのOGや保護者の皆様も迎え入れることができました。学園祭実行委員会の学生をはじめとして、各学科での催しに参加した学生の皆さんの生き生きとした笑顔が忘れられません。

最後になりましたが、これからも、「対面」を基本に、学生同士、学生と教職員とのコミュニケーションに力点を置いた学園運営と学生の自主的活動の支援に努めてまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

「学生への支援を さらに深化させて いきたい」

教務部長
野口 誠司



新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に変更され、短大の授業も平常に戻りました。全学科学生が集まる社会人入門は、前期のみZOOMを使用したクラスでの受講としました。授業ではグループワークも再開し、学生は穏やかに学んでいます。昨年度、短大基準協会認定評価を受け、本学は適格であると認定されました。本学の学生への支援をさらに深化させていきたいと思えます。本学が実施しているアンケートなどは、ホームページに記載していますので、どうぞご覧ください。学生の学修成果の査定は「アセスメント・ポリシー(学修成果の評価の方針)」に沿って行っており、カリキュラム編成や授業内容などの改善に活かしています。その資料としてのもものは、学生の成績や授業評価アンケート、学生生活実態調査、卒業時アンケート、就職先アンケートなどです。また、学生

が学修成果を獲得できるよう、クラス・アドバイザーによる個人面談を行っています。入学からどのくらい学修成果が上がったかを数値として判断できるGPAを用いています。学生自身も「学修チェックシート」を用い、自分の学修状況を判定しています。これらが一致するのが理想ですが、どうしても乖離が出てしまいます。学修成果獲得状況は順調なのに成績が低いと思いついて、学生もいます。面談時に資料をもとにアドバイスをを行う事で、学生の学修意欲を向上させています。本学の良い点は、学生と教職員の関係がとても近い事です。オープンキャンパスの意見としてもそのように評価されています。本学の環境と良い雰囲気を保ち、学生の学びの支援を続けて参ります。関係者の皆様、今後も本学の素晴らしいさを皆様に伝えてまいります。よろしくお願いいたします。

学生相談室より



学生相談室
臨床心理士
藤森 優美香

今年の夏は宮崎駿監督の「君たちはどう生きるか」の映画を観ました。宣伝が無いこと、内容が難解なことなどで賛否両論の大きな話題を呼びました。私個人としては「とても面白い映画を観たな、すごい体験をしたな」と衝撃を受け心が震えました。映画をこんな風に味わうのは人生で初めての経験でした。

臨床心理学の領域では、様々な芸術作品を臨床心理学的視点から捉えなおした研究や論考があります。その中にはジブリ映画を臨床心理学的視点から読み解くものもあり、とても興味深かったのも私も新たな視点でジブリ映画を鑑賞してみました。幼いころから親しんできたジブリ映画を心理学的な視点から見つめなおすことで、新たな発見も多くありました。例えば、憧れていた主人公は実はかつての自分と同じような悩みを抱えていたり、明るく見える登場人物も孤独や寂しさをひっそりと持っていたり…。直接的には描かれていないけど、この映画はそういう見方もできると知ること、その映画がより深みを増し胸にグツとくるものがありました。

新たな視点の獲得は物の見方の幅を広げてくれることに繋がります。それは閉そくした状態を一步步み出すときに役に立つこともあります。授業や相談を通して、学生さんが新たな視点を獲得していくお手伝いできればと思っています。

学生相談室

場所 1号館1階(保健室横) 電話 092-922-3374(直通) 相談時間 月~木 9:00~17:15

令和4年度・令和5年度 九州学園人事異動

福岡女子短期大学

	氏名	職名	発令年月日
職務付加	尾花 雄路	子ども学科学科長	令和5年4月1日
新規採用	中村 麻里	特任教授	令和5年4月1日
	木村 久江	特任教授	令和5年4月1日
	久留島 彩織	講師	令和5年4月1日
昇任	桑原 哲章	教授	令和5年4月1日
	樋口 和美	教授	令和5年4月1日
退職	神山(加藤)朋江	教授	令和5年3月31日
	下川 和彦	特任教授	令和5年3月31日
	宮嶋 郁恵	特任教授	令和5年3月31日
	安本(田中)美江	特任教授	令和5年3月31日
	大倉 志保子	准教授	令和5年3月31日
	脇本 麗	准教授	令和5年3月31日

福岡女子短期大学附属野方幼稚園

	氏名	職名	発令年月日
退職	柴田 美沙	教諭	令和5年3月31日
	脇山 愛加	教諭	令和5年3月31日
新規採用	大内田 萌	教諭	令和5年4月1日
	渡邊 萌生	教諭	令和5年4月1日
	松本 圭乃	教諭	令和5年4月1日

事務局

	氏名	職名	発令年月日
退職	山口 薫	入試広報課事務職員(非常勤)	令和5年2月10日
	高宮 良一	事務局次長	令和5年3月31日
	酒井実葵子	保健室看護師(非常勤)	令和5年3月31日
	小野 理妙	会計課事務職員(非常勤)	令和5年6月30日
	怡土 幸子	会計課事務職員(非常勤)	令和5年6月30日
	安陪 稔	会計課巡視員(非常勤)	令和5年12月31日
新規採用	江口 美幸	入試広報課事務職員	令和5年4月1日
	古澤 智絵	保健室看護師(非常勤)	令和5年4月1日
	日隈 七海	子ども学科非常勤職員(アルバイト)	令和5年5月8日
	高谷 美紀	会計課事務職員(非常勤)	令和5年6月15日
	河野 睦美	会計課事務職員(非常勤)	令和5年6月15日
	磯貝 洋一	会計課巡視員(非常勤)	令和5年12月15日
昇任	堀川 誠	福岡女子短期大学 事務局長	令和5年4月1日
	田中 勝彦	会計課長	令和5年4月1日
	花房 由征	入試広報課長	令和5年4月1日
	荒巻 正洋	履修支援課 課長補佐	令和5年4月1日
	園田 頼彦	庶務課 課長補佐	令和5年4月1日

計 報

文化教養学科 特任教授 高橋 敬一 先生が令和5年12月15日に逝去されました。
高橋先生はこれまでに多くの学生(卒業生)に対して親身になってご指導いただき本学の教育に尽力されました。ここに生前のご厚誼を深く感謝しご冥福をお祈りいたします。

令和4年度 会計報告

令和4年度 資金収支計算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	332,195	人件費支出	411,255
手数料収入	4,354	教育研究経費支出	181,373
寄付金収入	647	管理経費支出	112,243
補助金収入	125,102	借入金等利息支出	484
資産売却収入	0	借入金等返済支出	57,200
付随事業・収益事業収入	26,112	施設関係支出	6,166
受取利息・配当金収入	80	設備関係支出	4,550
雑収入	7,938	資産運用支出	0
借入金等収入	0	その他の支出	25,491
前受金収入	87,736		
その他の収入	185,020		
資金収入調整勘定	△ 114,543	資金支出調整勘定	△ 21,067
前年度繰越支払資金	283,575	翌年度繰越支払資金	160,519
収入の部合計	938,218	支出の部合計	938,218

上記決算は、公認会計士・法人監査を受け、2023年5月26日評議員会・理事会において承認されたものである。(学校法人九州学園本部事務局)
※千円未満切り捨てのため合計金額が一致していません。

寄附金のお礼

この度は、皆様からの本学の教育活動に対する温かいご厚意に深く感謝申し上げます。

永野 智子 様	三千元	宮崎 淳子 様	一万円	大西 智子 様	一万五千元	古市 恵美子 様	三万円
芹川 恭子 様		下田 みのぶ 様					
小川 郁子 様							

(順不同 氏名の公表を希望されない方を除く)

福岡女子短期大学応援基金

学生の教育環境を整備します

2016年に開学50周年を迎えました。「次の50年」に向けて新たな歩みをはじめ、教育体制を充実させ、教育環境・施設設備の充実を図ります。皆様のご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

【募金に関するお問い合わせ先】

福岡女子短期大学 会計課

電話:092-922-2392 FAX:092-922-6453



第57回 風早祭

ご来場頂いた皆さんありがとうございました！第57回風早祭いかがだったでしょうか？今年は4年ぶりの風早祭となり、より一層在校生もご来場して頂いた皆さんも笑顔で楽しんでくれたのではないかと思います！私が学園祭実行委員長を務めてからは、責任感が強くあり、どう自分の学業と同時に取り組んでいくかがとても大変でした。それでも周りの先生方の力やサポート、メンバーなどの存在があり、とても大きな支えとなってくれました！学園祭が終わってからも周りからは、感謝の気持ちや「楽しかった！ありがとう」と言葉をかけてくださるとてもやりがいを感じました。今回のテーマの「Appreciate the moment」は大成功だったと思います！そして！たくさんの方の御支援のもとで成功できたこと誠に感謝申し上げます！ぜひ来年度の風早祭も足を運んでいただけると幸いです！！

学園祭実行委員長 音楽科2年 我那覇 なみ(興南高校)



令和5年度 行事日程

福岡女子短期大学		
年月日	日程	
令和5年 4月 4日	入学式	
4月 5日～ 4月 6日	新入生オリエンテーション期間	
4月 7日	前期講義開始日	
5月21日	オープンキャンパス(第1回)	
6月 1日	開学記念日	
6月25日	ミニオープンキャンパス(第2回)	
7月16日	オープンキャンパス(第3回)	
7月29日	オープンキャンパス(第4回)	
8月 2日～ 8月 8日	前期定期試験期間	
8月 5日	オープンキャンパス(第5回)	
8月19日	オープンキャンパス(第6回)	
8月28日	前期成績発表日	
9月19日・9月20日	前期追・再試験期間	
9月21日	後期オリエンテーション	
9月22日	後期講義開始日	
9月25日	音楽講習会	
10月28日	第57回風早祭	
11月19日	第7回音楽科定期演奏会(プラム・カルコア太宰府)	
令和6年 1月31日～ 2月 6日	後期定期試験期間	
2月19日	後期成績発表日	
2月21日・2月22日	後期追・再試験期間	

3月10日	第53回音楽科卒業演奏会(プラム・カルコア太宰府)
3月15日	学位記授与式(卒業式)
3月22日	春のオープンキャンパス

福岡女子短期大学附属のかた幼稚園		
年月日	日程	
令和5年 4月10日	始園式	
4月13日	入園式	
4月19日	対面式	
4月20日	園庭開放開始	
6月13日	プール開き	
6月18日	ファミリーデー(参観)	
7月 3日	保育参観(年中・年長)	
7月 5日	保育参観(つくし・年少)	
7月 6日	七夕誕生会	
7月12日	音楽小発表会	
7月19日	大掃除	
7月20日	終園式	
7月21日	夏休み開始	
7月25日・26日	年長組お泊り保育	
9月 1日	始園式	
9月21日	観劇	
10月 7日	第48回運動会	
10月18日・19日	芋ほり遠足	

10月26日	お店屋さんごっこ
10月30日	ハロウィンごっこ
11月 2日	避難訓練
12月 2日	生活発表会
12月13日	クリスマス誕生会
12月15日	なわとび大会
12月20日	大掃除
12月21日	終園式
12月22日	冬休み開始
令和6年 1月10日	始園式
1月16日・25日	郵便ごっこ
1月19日	保育参観(全クラス)
2月 2日	節分(豆まき)
2月10日	音楽発表会
2月20日	マラソンサッカー大会
2月22日	交通安全教室
2月26日	年長組お別れ遠足
3月 1日	ひな祭り誕生会
3月 4日	おたのしみ会
3月 4日	保育参観(つくし・年少・年中)
3月11日	お別れ会
3月13日	大掃除(年長)
3月15日	卒園式
3月19日	大掃除
3月21日	終園式
3月22日	春休み開始

編集後記

本号を発行するにあたりご協力いただきました皆様に御礼申し上げます。現在、太宰府天満宮の御本殿は大改修の為に、仮殿が建設されています。先日、久しぶりに天満宮を訪れた際に私も拝見したのですが、この仮殿のデザインが何と斬新かつダイナミック！一瞬何処に迷い込んだのか？と思わせるデザインで、私は目が釘付けになってしまいました。

124年ぶり、そして約3年間を要するこの大改修、3年間と伺った際には随分と長く感じましたが、貴重な仮殿に参拝できるのは3年間限定と考えれば長くもないのかな、と思いつつ天満宮を後にしたのでした。是非、皆様もこのチャンスをお見逃しなく！そしてその際には是非、本学へもお立ち寄りください。 広報委員長 桑原 哲章